

# IPW緩和ケアコース 多職種協働事例検討研修

北信がんプロ科目-単位申請対象セミナー

日時 2025 1.11 土 13:00-16:00

5.11(済)/7.13(済)/9.14(済)/11.9(済)/3.8 (全6回)

申込 長野北信がんプロホームページの「受講者の方へ」から、または右のQRコードからお申し込みください。その際に、申込みフォームお問合せ欄に、**第何回を受講されるかを記入**してください。(例：全回希望、第1、2回希望など)



## 第5回

### 1.11(土) 『終末期鎮静療法』とSDM (協働意思決定)

**事例** Aさん(女性)は40代後半の乳がんで終末期である。多発性脳転移と声帯麻痺で呼吸困難が強く、鎮静の対処となった。鎮静は本人家族の同意で行われたが、家族からいろいろな疑問や要望が(休日でも)主治医にあり、また、看護師にはケアのやり方で多くの苦情がよせられ、現場は混乱している。どのような解決策があるのだろうか？！

講師：梶山 徹氏 (北野病院 緩和ケアセンター長)



#### 第1回 5.11(土) ケミカルコーピング

**事例** 痛みの訴えと易度性が高くなっている。これは医療用麻薬の依存症？

#### 第2回 7.13(土) 倫理ジレンマ

**事例** 認知症高齢者への積極的  
化学療法。家族の要望ではあるけれど…

会場 オンライン (ZOOM)

対象 医師・看護師・MSW・薬剤師など

#### 第3回 9.21(土) コンフリクト

**事例** BSCを告げる時、激しい「怒り」で、治療継続を求める患者家族

#### 第4回 11.9(土) 倫理ジレンマ

**事例** AYA患者の治療拒否  
家族は治療希望で医療者間でも意見が分かれて…

#### 第6回 3.8(土) 多問題家族

**事例** 一人親家庭の親が終末期となった。子どもには、病気の話をしていなくて…